

事務事業事後評価シート[平成29年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	保健福祉部健康増進課		■担当係	医療連携係
■評価事業名称	夜間臨時診療所設置事業			
■事業開始年度				
■評価事業コード	040200 - 099	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	01 子育てと医療・福祉の充実した明るく健やかなまちづくり		
	■基本施策	03 健康づくりの推進と地域医療の充実		
	■施策	01 地域医療の充実		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律			
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	インフルエンザの流行が、まん延期を迎えた際患者を専門に診療できる医療体制を確保し、市民の健康を守る。インフルエンザまん延時に、北上医師会、北上薬剤師会と市の協定により夜間臨時診療所を開設する。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成29年度事業計画	平成29年度事業量実績
01	夜間臨時診療所設置事業	市民	開所予定なし	開所せず

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	備考
直接事業費	1,728	132	3		
人件費	841	745	1,051		
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	2,569	877	1,054		

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	指標の説明
01	開設日数	0日	0日	0日	0日	
03	受診者数	0人	0人	0人	0人	
04	コスト	-	-	-	-	フルコスト÷診療所開設日数

事務事業事後評価シート[平成29年度事業]

05	コスト	—		—	フルコスト÷受診者数
----	-----	---	--	---	------------

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

平成25年度を最後に開設していない。

問題点・課題等

新型インフル等の発生早期に対しては、県が対応体制を構築済みである。季節性インフルでは開設の必要性の見極めが難しい。また、診療所体制も法的に問題がある。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

3. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

4. 市民生活・企業活動への影響

- 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- 市民生活・企業活動の維持の向上に必要
- 市民生活・企業活動の維持の向上への影響は少ない

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- 1. で選択した人の少数(30%程度)

6. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

8. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

北上医師会などの関係機関と夜間臨時診療所の必要性やあり方等について、時間をかけて協議していく必要がある。

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了